



もしも突然の集中豪雨に襲われたら・・・もしも大きな地震が起きたら・・・あなたや家族は大丈夫ですか。発生時間が夜中や通勤中だった場合はどう行動しますか。被害を減らすためには、災害を正しく理解し、備えることが大切です。

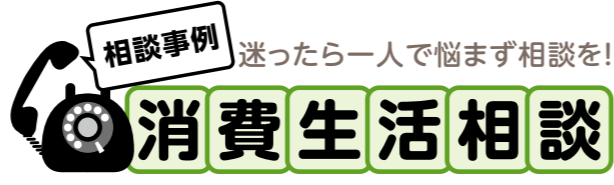
防災マップが新しくなりました

防災マップは、皆さんが住んでいる地域で「洪水や土砂災害によってどの程度の自然災害が発生するか」など想定される最大規模の災害情報が記載されています。災害による被害を最小限にするためには「いざ」というときに備えて、地域の自然災害の発生リスクから「避難方法」「避難所(場所)の位置や経路」「平時からの災害への備え」などを日頃から確かめておく必要があります。新しい防災マップは、3月末までに、1世帯に1部配布しています。

◆新しい防災マップのココがポイント◆

- ・紙面が大きくなり、地図が見やすくなりました
 - ・手光今川の河川における洪水浸水想定を追加
 - ・河川の堤防沿いで、家屋の倒壊・流出のおそれのある家屋倒壊等は、氾濫想定区域を表示
 - ・マイタイムライン(わたしの避難計画)作成ページを掲載
- ※防災マップは、玄関先など常に持ち出せる場所に置き、ぜひ、家庭や地域などでの迅速な避難行動のためにご活用ください。

問い合わせ 市防災安全課 ☎43・8107



このコーナーでは悪質商法や商品事故など実際に起きている、消費生活における問題事例を紹介しています。消費者被害は決して他人事ではありません。迷ったり、困ったりしたら、一人で悩まず、ぜひ相談してください。

相談事例 訪問購入トラブル急増中!

突然自宅に電話があり「皿1枚だけでもいいので買い取ります」と言われ、訪問を承諾しました。すると、売るつもりがなかった貴金属まで「鑑定してあげるから」と強引に買い取られてしまいました。

アドバイス クーリング・オフができます!

訪問購入とは、消費者の自宅に買い取り業者が訪問し、物品を買い取ることです。最近、売るつもりがなかった物品まで強引に買い取られたという相談が寄せられています。

売却した場合は契約書面の交付を受けましょう。書面を受け取った日から8日間はクーリング・オフができるほか、物品の引き渡しを拒むこともできます。期間内は物品を渡さないことも一つの手段です。売らないうちの物品の売却を迫られたらきっぱり断りましょう。

問い合わせ 市消費生活相談窓口 ☎43・8106 (毎週月曜・水曜・金曜日の午前9時～午後4時)
※県消費生活センター ☎092・632・0999 でも、随時相談を受け付けています



▲SDGsのキッカフェで発表者の説明を聞く参加者

「エシカル消費のきほん」講座では、話題提供者に消費生活アドバイザーの鈴木亜希子さんを招き、フェアトレードのコーヒーとチョコレートを楽しみながら「選ぶ」ということについて学びました。そして「アップサイクルってどんなこと?」では、話題提供者に一般社団法人GOMI(ゴミ) (ゴミタイジ)の梶原清悟さんを招き、仕事から生まれるゴミを「素材」ととらえ、発想と工夫で生み出すアップサイクルの実践について学びました。

(※)ふくつプレイヤーズ

まちのことをもっと知りたい人や、新しい出会いや仲間が欲しい人を応援する、キッカラボの公式LINEです。登録すると、まちに詳しくなる情報や限定イベントに参加できます。



参加者からは「堅苦しくなくリラックスして聞くことができました」「普段の生活や行動がエシカルにつながっていたことを理解できた」「アップサイクルの現状や問題を感じることができた」「普段では出会わない人と交流することができた」などのさまざまな声がありました。



このコーナーでは、持続可能で、誰もが幸せなまちづくりの実現に役立つ情報を掲載しています。

問い合わせ 地域コミュニティ課 ☎62・5017



暮らしに身近なSDGsを体験できる「SDGsのキッカフェ」を開催しました

市未来共創センターキッカラボでは、おいしいお茶を飲みながら、SDGsをより身近に感じ、地域で生かすための学びの場「SDGsのキッカフェ」を開催しています。令和5年度は、11月24日に「エシカル消費のきほん」と、1月19日に「アップサイクルってどんなこと?」を実施しました。

参加者からは「堅苦しくなくリラックスして聞くことができました」「普段の生活や行動がエシカルにつながっていたことを理解できた」「アップサイクルの現状や問題を感じることができた」「普段では出会わない人と交流することができた」などのさまざまな声がありました。

狂犬病予防集合注射の日程

4月16日(火)	
(旧)JAむなかた勝浦支店前	午前9時40分～午前10時00分
在自区分別収集ステーション	午前10時20分～午前10時40分
宮司公民館	午後1時30分～午後2時30分
手光公民館	午後2時50分～午後3時20分

4月17日(水)	
緑町公民館	午前9時30分～午前10時10分
原町公民館	午前10時20分～午前11時00分

4月18日(木)	
みずがめの郷(野球場前駐車場)	午前9時30分～午前10時10分
JAむなかた 上西郷支店	午前10時30分～午前11時10分
東福岡団地中央公園(東福岡第3公園)	午後1時30分～午後2時00分
カメラホール玄関前	午後2時20分～午後3時10分

恐ろしい狂犬病
狂犬病は人間にも感染し、発症するとほぼ100%死亡する恐ろしい病気です。発症後の治療法がないため、感染の予防が重要です。現在、国内で狂犬病は発

生していませんが、周辺国を含め世界中で発生しています。日本と同じ島国であり、50年以上狂犬病の発生がなかった台湾でも平成25年に狂犬病が確認され、日本でも発生が懸念されています。狂犬病ウイルスが上陸した場合に備え、まん延を防ぐために必ず飼い犬の登録を行い、毎年予防接種を受けましょう。

ただし、犬が病気や妊娠・授乳中の場合は集合注射では受けられないので、かかりつけの動物病院にご相談ください。

注射料金と注射済票交付手数料で、料金は1頭当たり3150円です。交付された鑑札と注射済

集合注射に行く際の注意点は、首輪をしっかり締め、リードを付ける。伸縮リードの使用による事故などが報告されています。そのため伸縮リードの使用を控えるか、短く保ち、犬の制御ができ

環境 掲示板

狂犬病予防集合注射を実施します

生後91日以上の子犬を飼っている人には「犬の一生に一度の畜犬登録」と「毎年1回の狂犬病予防注射」が義務付けられています。11ページに掲載している日程表のとおり、今年も狂犬病予防集合注射を実施しますので、忘れずに受けてください。

市ではSDGsの考え方を踏まえた環境保全に取り組んでいます。このコーナーでは、市民の皆さんの生活に身近な、ごみや動物、環境に関することをお知らせします。

問い合わせ 市うみがめ課 ☎62・5019

